

各学年の到達目標

学年別到達目標とそれに対応する DP,CP を示す。

() は、主に他学年で到達するものであるが、関連の深いものを表す。

1 年生

到達目標

- 1 日本大学の学則に従って学生生活を過ごすことができる。
- 2 適切な服装，衛生管理，言葉遣い，態度，行動をとることができる。
- 3 他者の人格を尊重し，常に敬意を払って接することができる。
- 4 医学に必要な基礎知識を積極的に身に付け，科学的評価・実証することができる。
- 5 常に学問に対して前向きな姿勢を忘れず，生涯にわたり向上を図る必要性を理解することができる。

対応 DP : 1, 3, (4), (6), (7)

対応 CP : 1, 3

2 年生

到達目標

- 1 医学の基礎的知識を身につけ，新たな知見を生み出すことができる。
- 2 問題を把握し，倫理的原則に基づいた研究計画を立案することができる。
- 3 コミュニケーション能力を高め，世界に発信できる語学力を有する。
- 4 医学，医療の発展に貢献することの必要性を理解し，自らの考えを述べるができる。

対応 DP : (1), 3, 6

対応 CP : 3, 6

3 年生

到達目標

- 1 医学・医療に関する体系的知識を習得し，臨床的な視点から問題を解決することができる。
- 2 情報を収集し，分析した結果から問題点を抽出できる。
- 3 最先端の医学に関する知識を修得し，自らが取り組むべき課題を探究することができる。

対応 DP : 4, (5), (6)

対応 CP : 4, 5

4 年生

到達目標

- 1 基礎・臨床・社会医学の知識を基に，最新の情報を取得するための語学力を身につける。

- 2 保健・医療・福祉の現状を理解し、分析することができる。
- 3 医学知識に基づいて、基本的な病態の評価と診療計画の立案ができる。
- 4 医療面接、身体診察、及び検査の基本的な事項を列挙できる。
- 5 チーム医療を実践するために、他の医療職との信頼関係を形成することができる。
- 6 質の高い医療を提供するために、医療安全管理の在り方を説明できる。

対応 DP : 2, 4, (5), (6), 7

対応 CP : 2, 4, 7

5年生

到達目標

- 1 臨床推論に必要な医学知識を身につけ、質の高い疾病診断と診療計画を立案することができる。
- 2 症例提示に必要な情報収集能力を身につけ、相手に伝えることができる。
- 3 医師の責務について自覚し、チーム医療の一員として、協働することができる。
- 4 患者及びその家族の秘密を守り、医師の義務や医療倫理を遵守し、常に患者の立場に立つことができる。
- 5 適切なインフォームドコンセントの取得方法を理解して、説明することができる。

対応 DP : 4, (5), 6, 7

対応 CP : 4, 6, 7

6年生

到達目標

- 1 医学的知識を整理し、省察力を通じて自己を高めることができる。
- 2 未解決の医学的問題を認識し、自己学習能力の向上を図ることができる。
- 3 生涯学習により、新しい医学知識や医療技術の創造に果敢に挑戦する高い志を持つことができる。

対応 DP : (2), (3), (4), 5, (6), (7), 8

対応 CP : 5, 8